

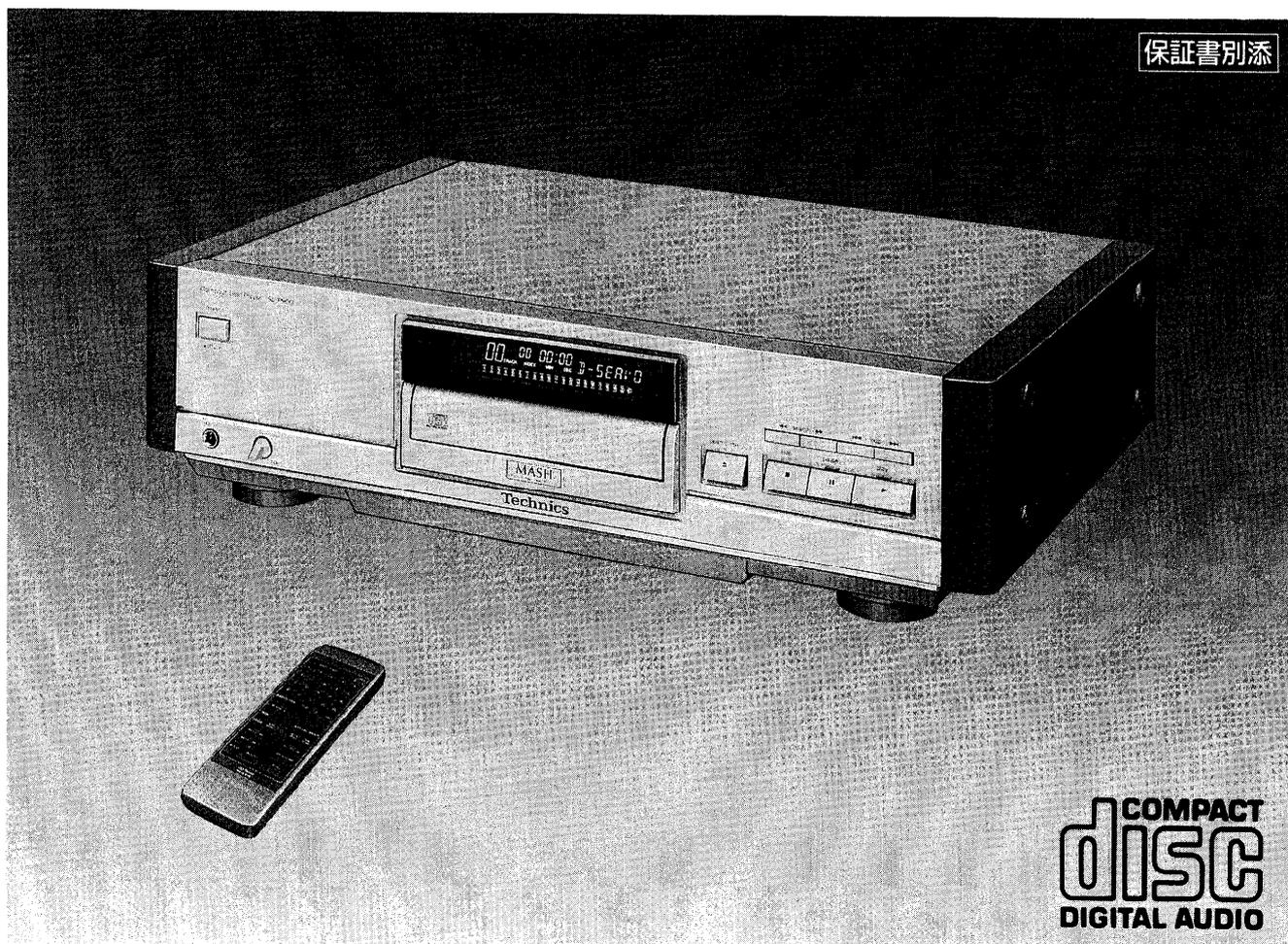
Technics

コンパクトディスクプレーヤー

品番 SL-P900

取扱説明書

保証書別添



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

目次

ご使用前に、付属品	2
接続のしかた	3
リモコン操作の準備	4
各部のなまえとはたらき	5~6
演奏する前の基本操作	7
演奏を楽しむ	8~11
便利な機能	12~16
手入れについて、コンパクトディスクについて	17
安全にご使用いただくために	18
輸送前の注意、定格	18
故障?と思う前に	19
アフターサービスについて	19

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。その後大切に保管し、わからないとき、もう一度お読みください。

■保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。

上手に使って上手に節電

このたびは、テクニクスのコンパクトディスクプレーヤをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用の前に

電源関係のご注意

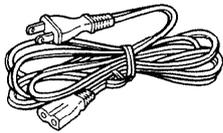
- 電源は、必ずAC(交流)100Vでお使いください。
- 電源コードは、プラグを持って抜いてください。
ぬれた手でさわると危険です。また、電源コードの上に
重い物を載せたり、コードを無理に曲げないでください。

設置場所のご注意

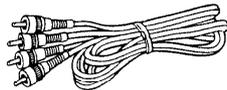
- 次のようなところは避けてください。
キャビネットや部品をいため、寿命を短くします。
- 傾きがあるところ
- 振動の多いところ、湿気の多いところ
- 直射日光のあたる場所など温度が高いところ
- 強い磁気を発生する機器の近く
- アンプなど熱を発生する機器の上や温度の高いところ
(40°C以上)
- 極端に寒いところ(5°C以下)
- チューナやテレビの近く
(雑音を与えたり、画像が乱れたりすることがあります。)

付属品

電源コード…1本



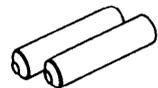
ステレオピンコード
…1本



リモコン…1コ
(RAK-SL514W)

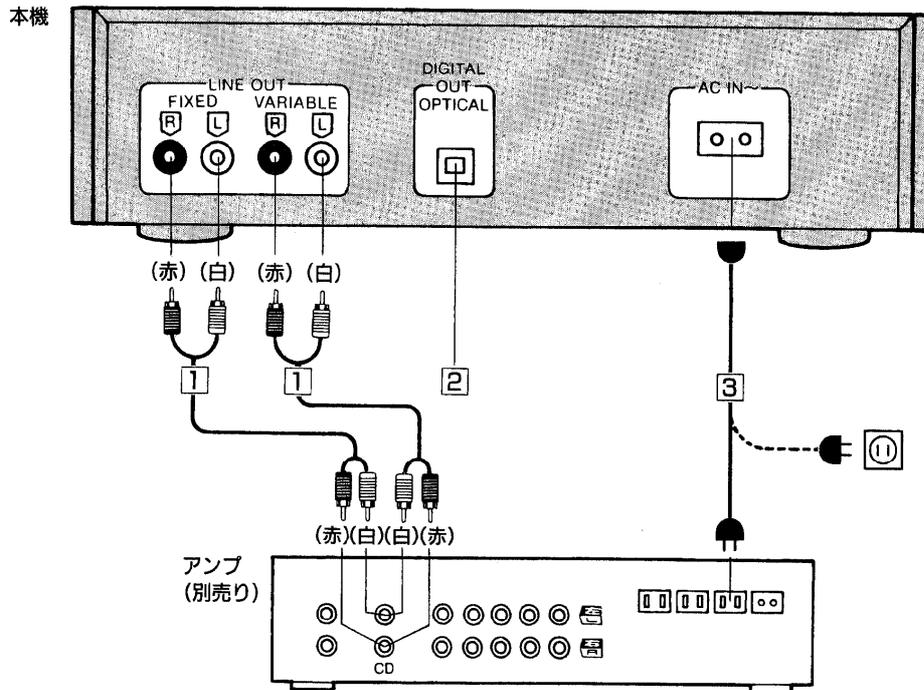


乾電池……………2コ



接続のしかた

必ず各機器の電源を切って接続してください。



①ステレオピンコード(1本)

FIXEDまたはVARIABLE端子から、アンプのCDまたはAUX端子に接続します。VARIABLE端子につなぐと、本機の出カレベルをリモコンで調整できます。(P15)

③電源コード

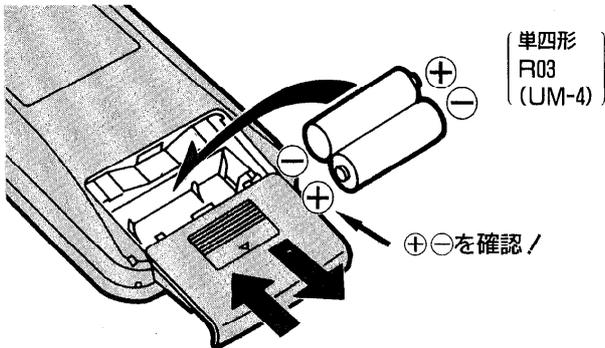
アンプまたはご家庭の電源コンセント (AC100V) に接続します。

②デジタル出力端子(DIGITAL OUT)

光ケーブル(別売り)でデジタル入力端子付のアンプなどに接続します。この端子には防塵キャップ(ほうじん)を差し込んでいますので、接続するときのみ取り外してください。

リモコン操作の準備

乾電池の入れかた



乾電池について

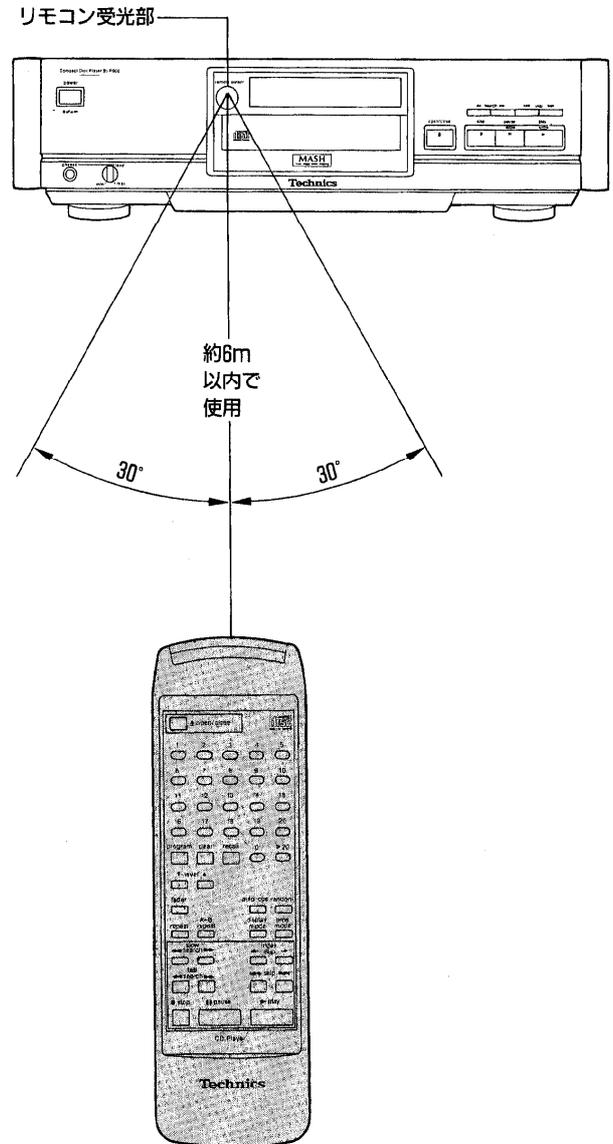
■誤動作や破損・液漏れ防止のために
次のことは必ずお守りください。

- 長期間使用しないときは、乾電池の漏液による損傷を防ぐため、乾電池を取り出しておいてください。
- 新旧・異種の乾電池は混用しないでください。
- 乾電池は充電式ではありません。
- ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート（短絡）、分解、加熱などはしないでください。

■寿命は約1年です。

リモコンを本体の近くで操作しても働かないときは、交換してください。

リモコンの使いかた

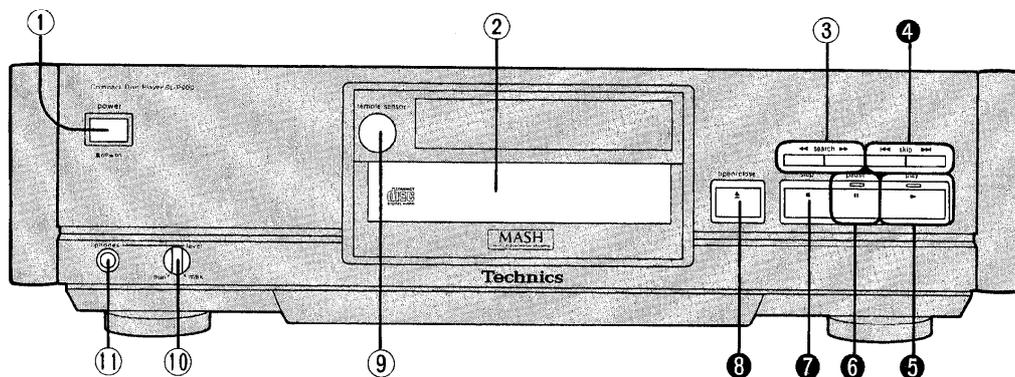


使用上のご注意

- 本機とリモコンの間に障害物は置かないでください。
- リモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。
- 本機をラックに入れて使用する場合、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。

各部のなまえとはたらき

操作部



⑤のように白抜き数字の操作ボタンは、リモコンとも共通です。

①電源スイッチ(power) ^{パワー}

②ディスプレイ

③サーチボタン(◀◀search▶▶) ^{サーチ}
演奏中に早送り、早戻しをします。

④スキップボタン(◀◀skip▶▶) ^{スキップ}
曲単位でとび越します。

⑤演奏ボタンとインジケータ(▶play) ^{プレイ}

⑥一時停止ボタンとインジケータ(⏸pause) ^{ポーズ}

⑦停止ボタン(■stop) ^{ストップ}
演奏を止めます。演奏モードを解除する働きもあります。

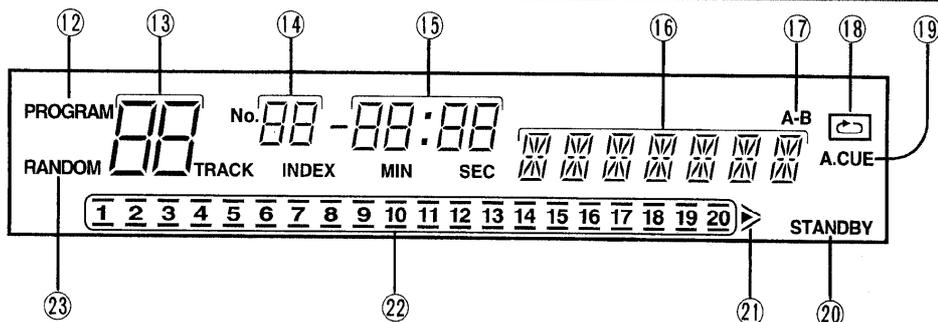
⑧ディスプレイ開閉ボタン(▲open/close) ^{オープン クローズ}

⑨リモコン受光部(remote sensor) ^{リモート センサ}

⑩ヘッドホン音量調整つまみ(level) ^{レベル}

⑪ヘッドホンジャック(phones) ^{ホーンズ}

ディスプレイ部



⑫プログラムインジケータ(PROGRAM) ^{プログラム}

⑬曲番ディスプレイ

⑭インデックス/プログラム番号ディスプレイ

⑮時間ディスプレイ

⑯文字表示ディスプレイ

⑰A-Bリピートインジケータ(A-B) ^{エービー}

⑱リピートプレイインジケータ

⑲オートキューインジケータ(A.CUE) ^{オート キュー}

⑳スタンバイインジケータ(STANDBY) ^{スタンバイ}

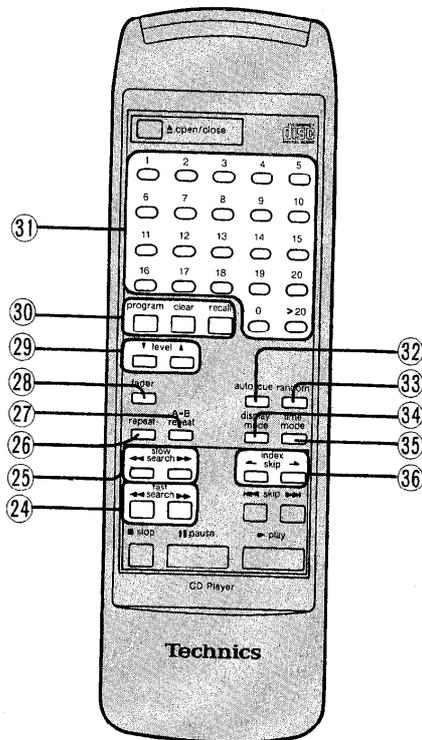
㉑オーバーマーク(▶) [▶]
ディスクに21曲以上の曲が入っているとき点灯します。

㉒曲番インジケータ

㉓ランダムプレイインジケータ(RANDOM) ^{ランダム}

各部のなまえとはたらき (つづき)

リモコン操作部

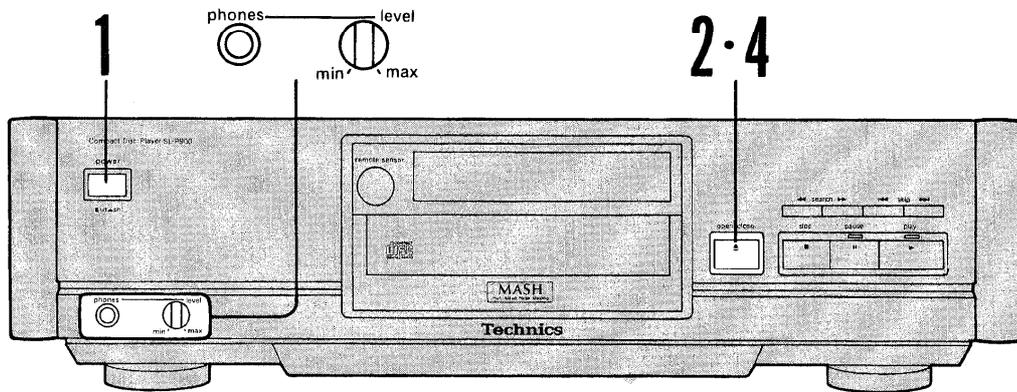


番号のないボタンのはたらきは、本体の操作ボタンと共通です。

- ②④ **ファーストサーチボタン**
ファースト サーチ
(◀◀fast search▶▶)
 演奏中または一時停止中の早送り、早戻しをハイスピードで行います。
- ②⑤ **スローサーチボタン(◀◀slow search▶▶)**
スロー サーチ
 演奏中または一時停止中の早送り、早戻しをスロースピードで行います。
- ②⑥ **くり返しボタン(repeat)**
リピート
 全曲または予約した曲をくり返します。
- ②⑦ **A-Bリピートボタン(A-B repeat)**
エー ビー リピート
 指定した範囲をくり返し演奏します。
- ②⑧ **フェーダボタン(fader)**
フェーダ
 徐々に音量を上げて演奏を始めたり、徐々に音量を下げて終わったりするとき使います。
- ②⑨ **出力レベル調整ボタン(▼level▲)**
レベル
 音量を調整するとき使います。
- ③⑦ **予約演奏操作ボタン**
 - **予約演奏ボタン(program)**
プログラム
 押すとプログラム状態になり、演奏曲を予約できる状態にします。
 - **予約取り消しボタン(clear)**
クリア
 予約曲を取り消します。誤った数字を入力してしまったとき取り消してもう一度入力できます。
 - **予約確認ボタン(recall)**
リコール
 予約内容をディスプレイで確認します。
- ③① **数字指定ボタン**
 - **数字ボタン(0~20)**
 - **インプットモードボタン(>20)**
 21以上の曲番を指定するとき使います。
- ③② **オートキューボタン(auto cue)**
オート キュー
 曲の頭出しを自動的に行い、演奏待機状態にします。
- ③③ **ランダムプレイボタン(random)**
ランダム
 曲順をランダム(順不同)に変えて演奏します。
- ③④ **ディスプレイモードボタン(display mode)**
ディスプレイ モード
 ディスプレイを2段階で消すことができます。
- ③⑤ **時間表示切換ボタン(time mode)**
タイム モード
 押すたびにディスプレイの時間表示が切り換わります。
- ③⑥ **インデックススキップボタン**
インデックス スキップ
(◀index skip▶)
 演奏中にインデックス(1曲の中を細かく区切った小曲番)単位でとび越します。歌詞カードに(INDEX)マークの記載されたディスクではたつきません。

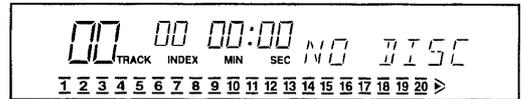
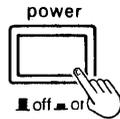
演奏する前の基本操作

このページの操作はすべてに共通する基本操作です。



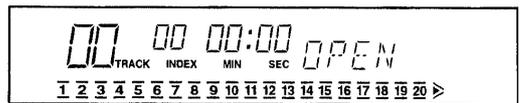
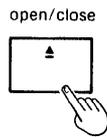
1

アンプの音量を絞りと、電源を入れる



2

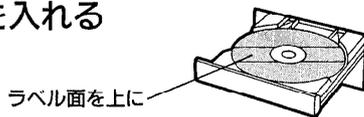
ディスクトレイを開ける



リモコンを使ってディスクトレイを開くとき、本機の前に障害物（オーディオラックのガラス扉など）がないか十分ご注意ください。

3

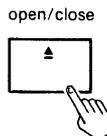
ディスクを入れる



ディスクトレイの中に指を入れしないでください。(トレイが閉まるときに、指をはさむ恐れがあります。)

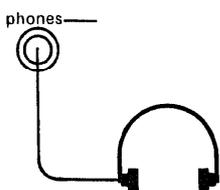
4

ディスクトレイを閉じる



総演奏時間表示は曲間を含めた時間です。ディスクの歌詞カードに記載されている時間とは数秒の差が生じる場合があります。

ヘッドホンで聞くには



ヘッドホン(別売り)を接続する

音量を調整するには



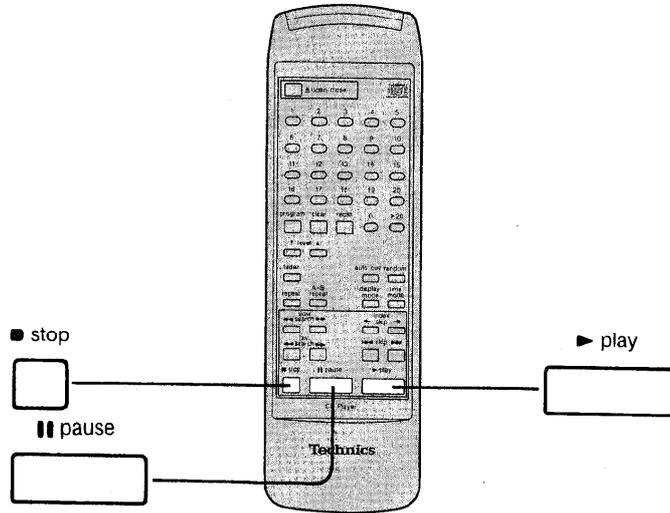
ご注意

耳を刺激するような大音量で、長時間聞くことは避けてください。

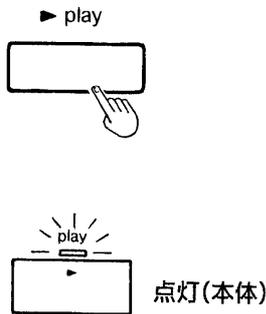
演奏を楽しむ

1曲目から演奏する(ノーマルプレイ)

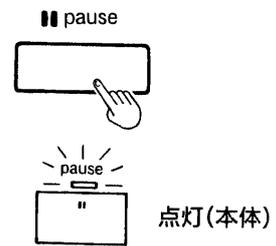
本体でも操作できます。



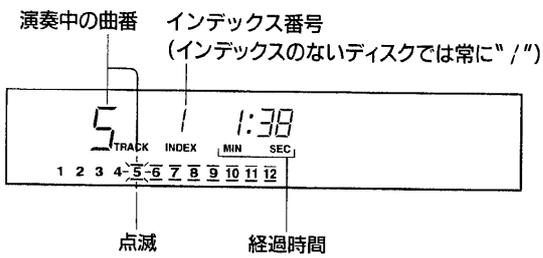
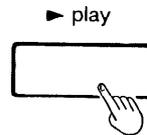
演奏を始める



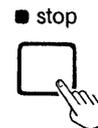
一時的に演奏を止める



再び演奏を始めるとき



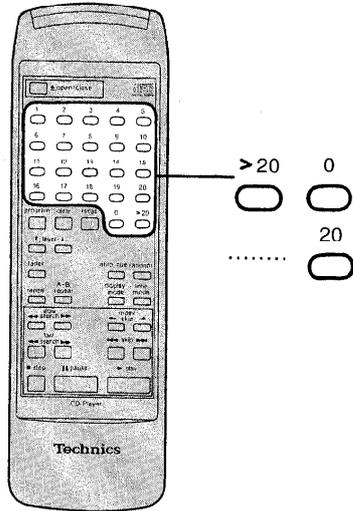
演奏を止める



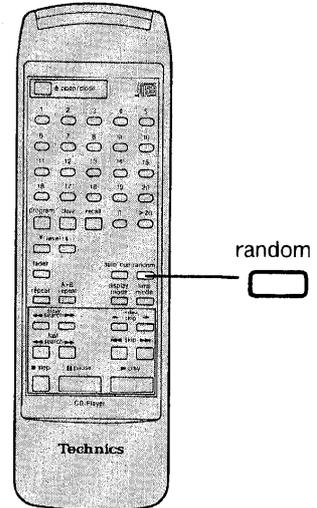
演奏インジケータが消える。

- 全曲の演奏が終わると自動停止します。
(ディスプレイは総曲数と総演奏時間表示に戻ります。)

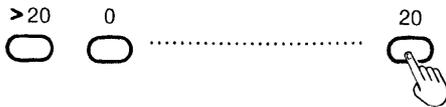
お好みの曲から演奏する (ダイレクトアクセスプレイ)



曲順を順不同に演奏する (ランダムプレイ)



停止または演奏状態で
曲番を指定する

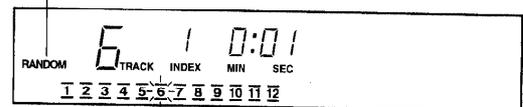


指定した曲から演奏が始まり、そのディスクの最後まで自動的に演奏する。

ディスクの曲順をランダム(順不同)に変えて全曲演奏します。演奏するたびに曲順が違います。同じディスクでも、曲順を変えて聞くと違った気分で楽しめます。

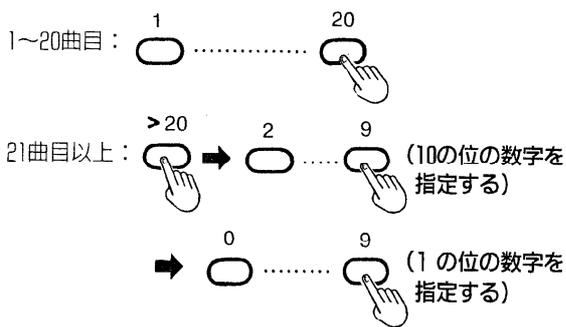
停止または演奏状態で
random

ランダムプレイインジケータ

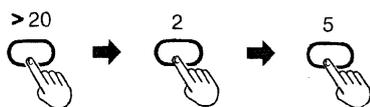


6曲目から演奏が始まった場合
(曲番の上下のバーが点滅し、演奏の
終わった順に消えます。)

曲番指定のしかた



例) 25曲目を指定するには



- 全曲の演奏が終わると自動停止します。(ランダムプレイは解除されます。)
- プログラムプレイ(P10)のときは、予約した曲だけを順不同に演奏します。

演奏中にランダムプレイを解除するには

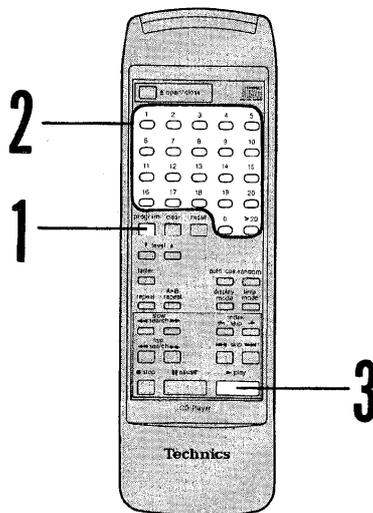


演奏中の曲からディスクの曲順通りに演奏します。

演奏を楽しむ (つづき)

予約演奏する(プログラムプレイ)

最大32曲まで、お好みの曲順に予約して演奏できます。



1 プログラムプレイモードにする



●演奏中に押すとその曲がまず予約されます。

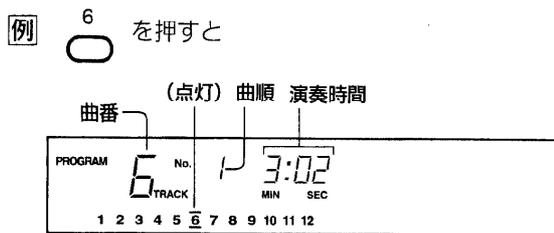
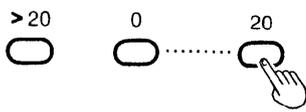
2 演奏したい曲を予約する

曲番指定のしかた

1~20曲目: 1 20

21曲目以上: >20 → 2 9 (10の位の数字を指定する)

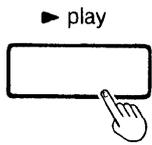
→ 0 9 (1の位の数字を指定する)



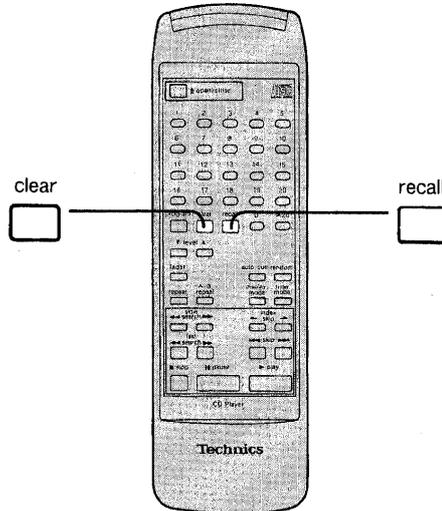
●続けて数字指定ボタンで予約していくと、曲順表示がくり上がり、演奏時間表示が加算されて行きます。

3 演奏を始める

予約した順に演奏し、自動停止する。



- 演奏終了後も予約はメモリーされていますので、ふたたび、playボタンを押すと同じ予約演奏ができます。
- 予約演奏中にstopボタンを押すと、予約された曲番と曲順は記憶されたまま演奏が停止します。(もう一度stopボタンを押すと、予約がすべて取り消されます。)
- programボタンをもう一度押すと、プログラムプレイは解除されます。(演奏中に押した場合は、その時演奏中の曲からのノーマルプレイになります。)



ご注意

- 予約曲数は最大32です。33曲目を予約すると、それ以上予約できないことを表す“FULL”の表示が出ます。
- 予約時間の合計が99分59秒をこえたり、曲番33以降を指定すると、時間表示は“--:--”になります。(この場合でも、32曲目までは予約および演奏が可能です。)

予約内容を確認する



押すたびに曲番と曲順が表示される。(押し続けても確認できる。)

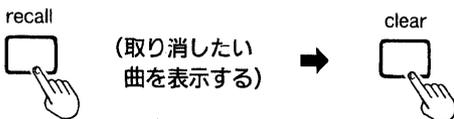
予約を取り消す

停止状態で

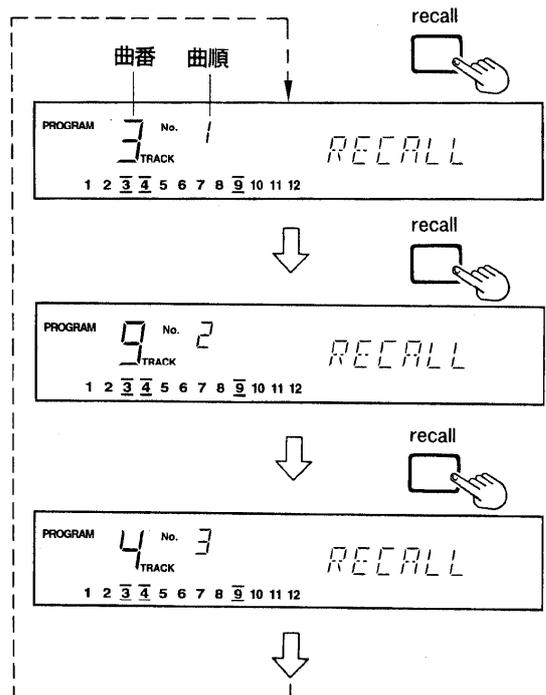


押すたびに、最後に予約した曲から一曲ずつ取り消される。

途中の曲を取り消す



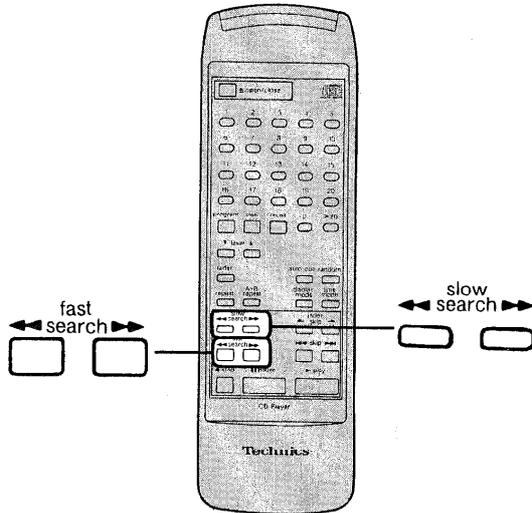
例 3曲目、9曲目、4曲目を予約した場合



● 指を離すと、約4秒後に元の表示に戻ります。

便利な機能

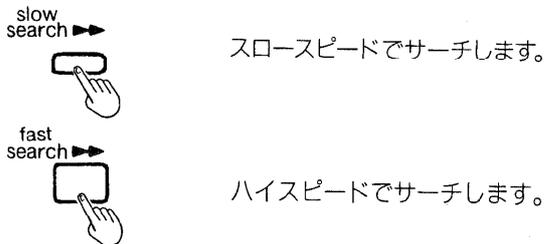
早送り・早戻しする(サーチプレイ)



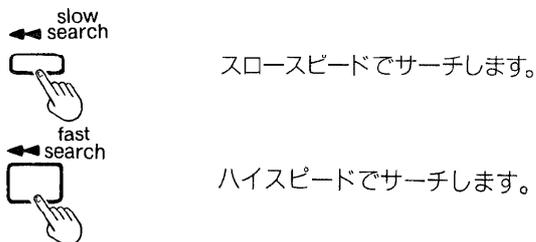
本体でも操作できます。

時間ディスプレイを見ながら早送り・早戻しをして好みの位置を正確にさがすことができます。

早送りして探すには



早戻しして探すには



- 本体で操作するとき、はじめはゆっくり、押し続けると早くさがします。
- 一時停止状態では、サーチ後ふたたび一時停止します。

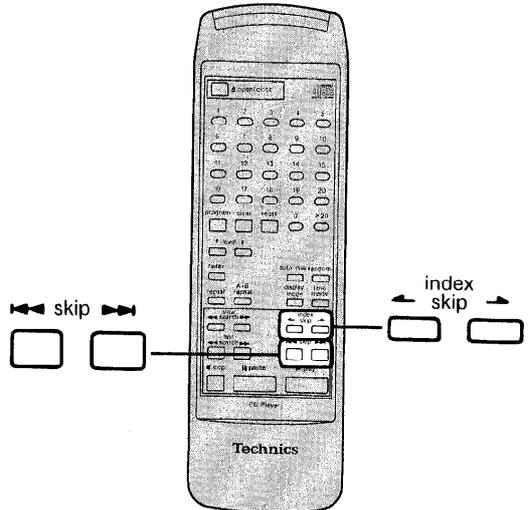
プログラムプレイ (P10) またはランダムプレイ (P9) のとき

演奏中の曲の中でだけさがします。

A-Bリピートするとき (P13)

A-Bポイントをこえてさがすことができます。

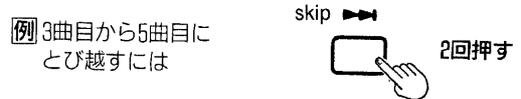
前後にとび越す(スキッププレイ)



本体でも操作できます。

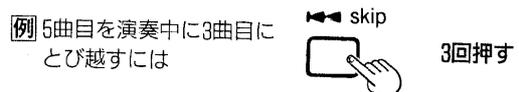
前進してとび越すには

演奏中に押した回数だけ曲をとび越して演奏します。



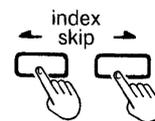
後退してとび越すには

1回押しと、現在演奏中の曲の頭にとび越します。さらに続けて押しと、押した回数だけとび越して演奏します。



- 停止状態や一時停止状態でスキッププレイを行うと、曲の頭出しだけをします。

インデックススキッププレイ

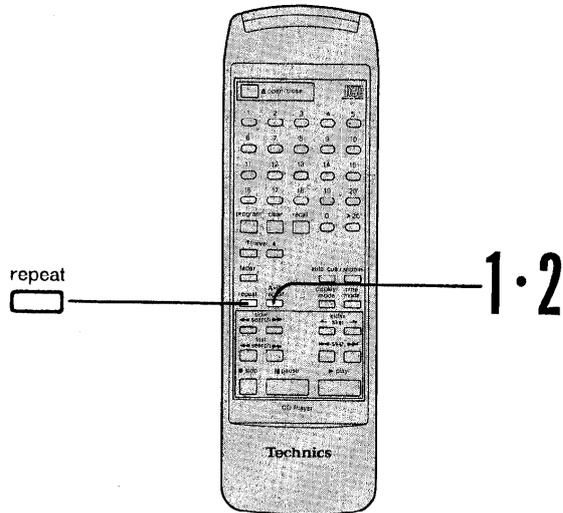


インデックス(一曲の中を細かく区切った小曲番)のあるディスクだけに働く機能です。同じ曲の範囲内で、さらに細かくスキップできます。

操作はスキッププレイと同様です。インデックス番号ディスプレイを見ながら操作してください。

※インデックスのあるディスクには、歌詞カードに INDEX と記載されています。

くり返し演奏する(リピートプレイ)

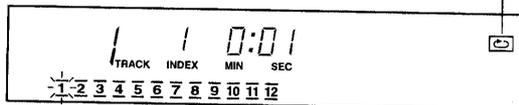


曲単位でくり返す

全曲、または予約した曲をくり返し演奏します。



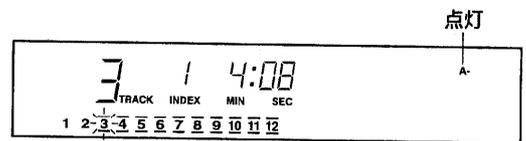
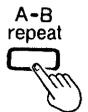
リピートプレイインジケータ



- もう一度押すと解除されます。

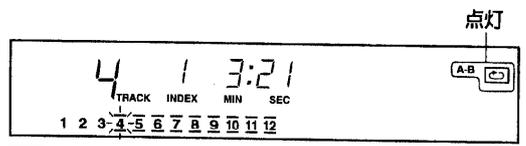
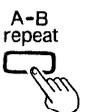
聞きたい部分をくり返す(A-Bリピート)

1 リピートを始めたいところ(A点)で押す



2 リピートを終わりたいところ(B点)で押す

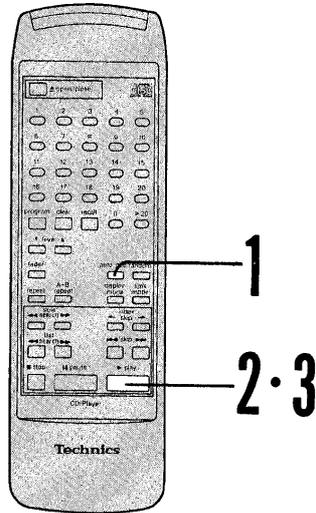
A-B間をくり返し演奏する。



- もう一度押すと解除されます。
- A-Bリピート中に play ボタンを押すと、A点に戻ります。
- A点のみを指定しておいて、演奏中に play ボタンを押すと、A点に戻ることができます。
- ランダムプレイ (P9) またはプログラムプレイ (P10) のときは、A-Bリピートはできません。

便利な機能 (つづき)

1曲ごとに頭出しをしておく(オートキュープレイ)



プログラムプレイと組み合わせて使うと便利です。

オートキューインジケータ

1 オートキュープレイモードにする

auto cue



2 一曲目の頭で一時停止にする

▶ play



3 1曲ごとに演奏を始める

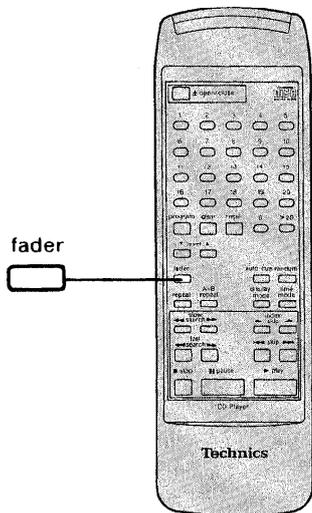
▶ play

- play ボタンを押すとすぐに演奏が始まるように、各曲の頭で一時停止状態になります。
- 演奏中に auto cue ボタンを押したときは、次の曲の頭で一時停止します。
- もう一度 auto cue ボタンを押すと解除されます。

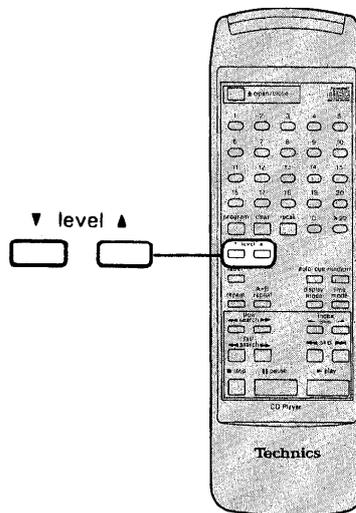
ご注意

曲の始まりの部分の音量が小さいときや雑音の多い曲の場合、オートキュー機能が正しく働かないことがあります。

徐々に音量を上げながら (下げながら) 演奏する (フェードプレイ)



出力レベルを調整する

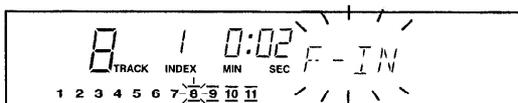


徐々に音量を上げながら演奏を始める (フェードイン)

一時停止中に



5秒間のフェードインで演奏が始まる。

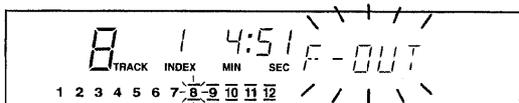


徐々に音量を下げながら演奏を終了する (フェードアウト)

演奏中に



5秒間フェードアウトして一時停止状態になる。



ご注意

オートキューモードで fader ボタンを押すと、オートキューモードは解除されます。

CDプレーヤの出力を調整することで、アンプを操作するかわりに音量調整ができます。

出力レベルメータ



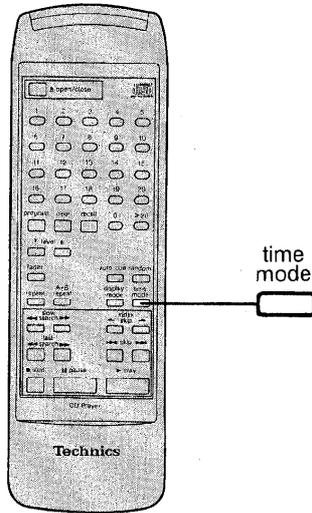
●ディスプレイは約2秒後に元の表示に戻ります。

ご注意

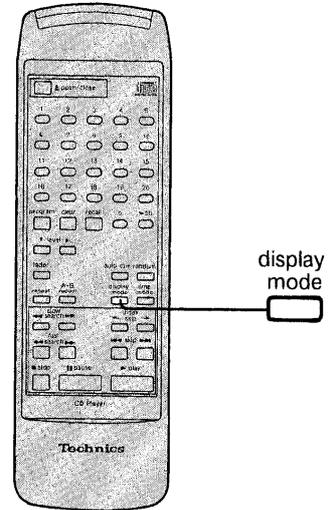
出力レベルを調整するときには、付属のステレオピンコードを本体後面の VARIABLE 端子に接続しておいてください。(P3)

便利な機能 (つづき)

時間表示を切り換える(タイムモード)



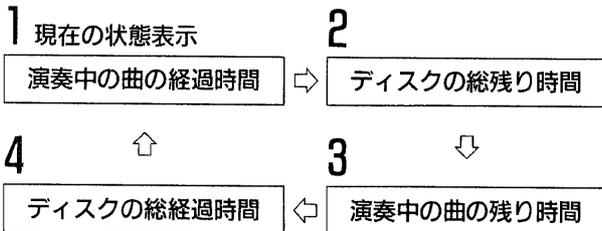
ディスプレイを消す(ディスプレイモード)



演奏中または一時停止中に



押すたびに次の順序で切り換わる。

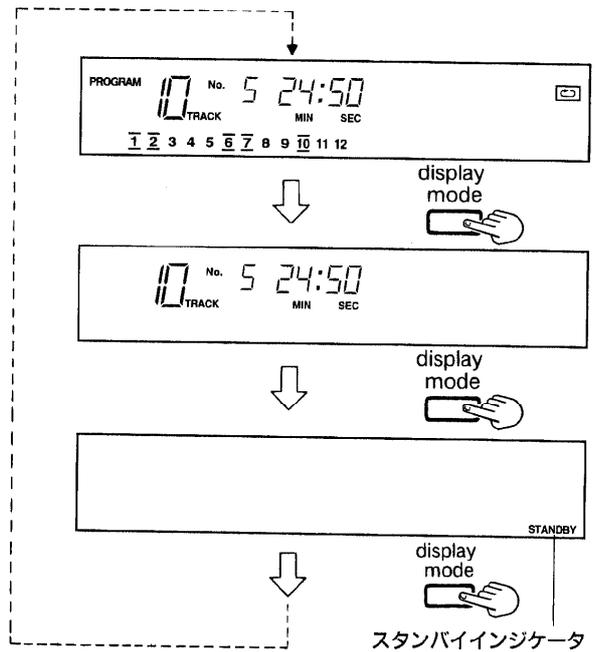


●曲番33以降の曲を演奏中、3は“---:--”と表示されます。

プログラムプレイ(P10)のとき
2と4は予約曲だけの時間を表示します。

ランダムプレイ(P9)のとき
2は“---:---”、4は“--:---”と表示されます。

ディスプレイを2段階で消すことができます。



- スタンバイインジケータは停止状態でのみ点灯し、電源が入った状態を表します。
- 操作ボタンのいずれかを押し、その後4秒間のみ通常のディスプレイに戻ります。

手入れについて

キャビネットの汚れは、柔らかい布でふきとってください。
ひどい汚れは、薄い石けん水に柔らかい布を浸し、固く絞ってふきとった後、乾いた布でふいてください。

コンパクトディスクについて

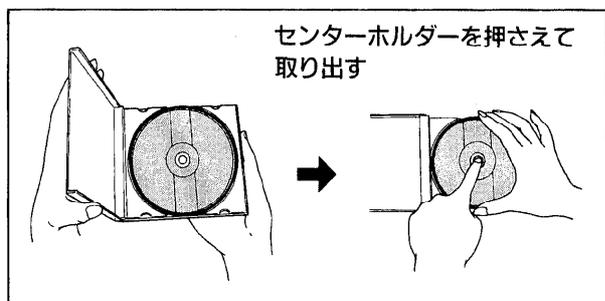
コンパクトディスクは



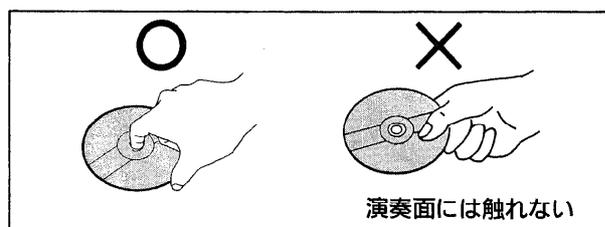
のマークが入ったものをご使用ください。

ケースからの出し入れ

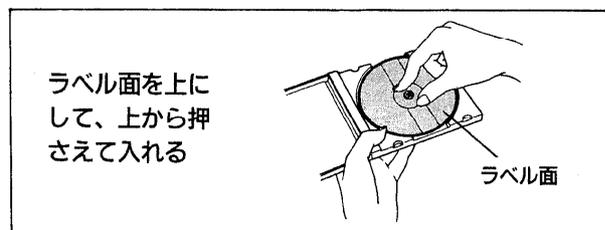
■出しかた



■持ちかた



■入れかた



取扱上の注意

コンパクトディスクのラベル面には

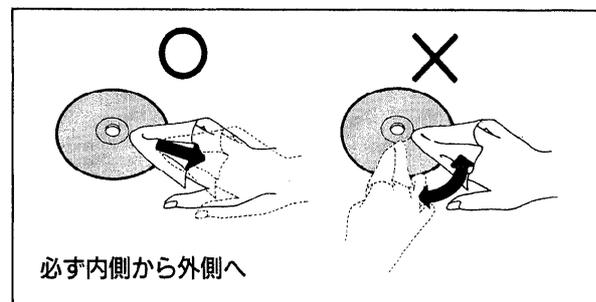
- ・ボールペンなどで字を書く
- ・紙やラベルなどを貼る
- などは避けてください。

避けてほしい保管場所

- ・直射日光の当たるところ
- ・湿気やホコリの多いところ
- ・暖房器具の熱が直接当たるところ

手入れについて

水を含ませたやわらかい布でふいたあと、乾いた布でふいてください。



露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露が付いた場合は、柔らかい乾いた布でふいてください。

CDクリーナー以外は使用しないでください。

- レコードクリーナーやスプレー及び静電防止剤
- ベンジン、シンナーなどの溶剤
- 乾燥に用いるヘアードライヤ
- などは避けてください。

安全にご使用いただくために

薬品・水などのご注意

- 手入れのとき、アルコールやシンナーは使わないでください。塗装がはげたり、くもりが生じます。
- スプレー式の殺虫剤にご注意ください。「ヒビ割れ」や「くもり」、また引火の恐れもあります。
- 水は禁物です。製品にかかると、火災や感電の恐れがあります。

改造・接触などのご注意

- 改造は事故のもとです。感電や故障の原因になります。
- 特にお子様にご注意ください。すきまなどから金属物を差し込むと、感電や故障の原因になります。

長期間使用しないときは

安全のため必ず電源プラグを抜いてください。思わぬ事故につながる恐れがあります。

万一、故障が起きたら

ただちに電源プラグを抜き取り、お求めの販売店にお問い合わせください。

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

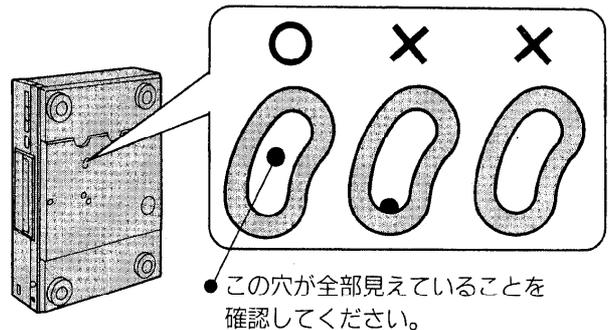


音のエチケット
シンボルマーク

輸送前の注意

輸送中の破損防止のため、必ず次の操作を行って光ピックアップを固定してください。

1. コンパクトディスクを取り出し、ディスクトレイを開けたまま電源スイッチをoffにする。(P5)
2. ディスクトレイを手でゆっくり押し込む。
 - このとき本機を傾けないでください。
 - ゆっくり押し込まないと、光ピックアップが正常に固定されないことがあります。
3. 光ピックアップの固定を確認する。(右図参照)



定格

■オーディオ(FIXED端子出力)

チャンネル数: 2チャンネル(ステレオ)
周波数特性: 2Hz~20kHz、±0.3dB
出力電圧: 2.3Vrms(0dB)(EIAJ)
ダイナミックレンジ: 99dB以上(EIAJ)
S / N 比: 118dB以上(EIAJ)
高調波歪率: 0.0018%以下(1kHz 0dB)*
全高調波歪率: 0.0022%以下(1kHz)(EIAJ)
チャンネルセパレーション: 112dB以上(EIAJ)
ワウ・フラッタ: 測定限界以下(EIAJ)
D A コンバータ: MASH*・1ビット
出力インピーダンス: 約1kΩ
負荷インピーダンス: 10kΩ以上
ヘッドホン出力レベル: 最大15mW 32Ω負荷(可変)

*スペクトラムアナライザによる第10次高調波歪までの総和。
*MASHはNTTの登録商標です。

■信号フォーマット

標準化周波数: 44.1kHz

■ピックアップ

光 源: 半導体レーザー
波 長: 780nm

■総合

電 源: AC100V 50/60Hz
消費電力: 16W
寸法(幅×高さ×奥行): 483×133×333mm
重 量: 7.4kg

→ テンタル出力 0.5V p-p (規格値)

故障!?!と思う前に

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。
 なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お求めの販売店にご相談ください。

症 状	主 な 原 因	処 置
ディスクを入れ、ディスクトレイ開閉ボタンを押してもトレイが閉じない。	ディスクがゆがんで入っている。	もう一度入れ直す。
ディスクは装着されているが、インジケータに総曲数などの表示が出ない。演奏ボタンを押しても演奏が始まらない。	ディスクが表裏逆に入っている。	もう一度入れ直す。
	ディスクが汚れている。	柔らかい布でふく。
	ディスクに傷が付いている。	新しいディスクと取り替える。
	ディスクが極端に反っている。	
	規格外のディスクを使用している。	別のディスクと取り替える。
露付き状態になっている。	電源を入れ、1時間待ってから使用する。	
特定の箇所が正常に演奏しない。	ディスクが汚れている。	柔らかい布でふく。
	ディスクに傷が付いている。	傷の箇所をとび越して演奏する。
リモコン操作できない。	リモコンの乾電池が消耗している。	新しい乾電池と交換する。
	リモコンが本体の受信部に正しく向けられていない。	リモコンを本体の受信部に正しく向ける。
	乾電池の極性(⊕、⊖)が逆になっている。	極性通りに正しく入れる。
	リモコンと本体の受信部の間に障害物がある。	障害物を取り除く。

アフターサービスについて

■保証書（別に添付してあります。）

保証書は、必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間—ご購入日から1年間です。

■修理を依頼される時

上記の「故障!?!と思う前に」に従って調べていただき、直らないときには、必ず電源プラグを抜いてから次の処置をしてください。

●保証期間中は

お求めの販売店にご連絡ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・ご購入日
- 故障または異常の内容
- 訪問ご希望日

●保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店に、ご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後8年です。この期間は、通商産業省の指導によるものです。

■アフターサービス等について、おわかりにならないとき

お求めの販売店または最寄りの「ご相談窓口」（別紙ご参照）にお問い合わせください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

ご購入 店名	☎() -	最寄りの ご相談窓口	☎() -	ご購入年月日	年 月 日
				品番	SL-P900

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

RQT1222-S

F0591L0